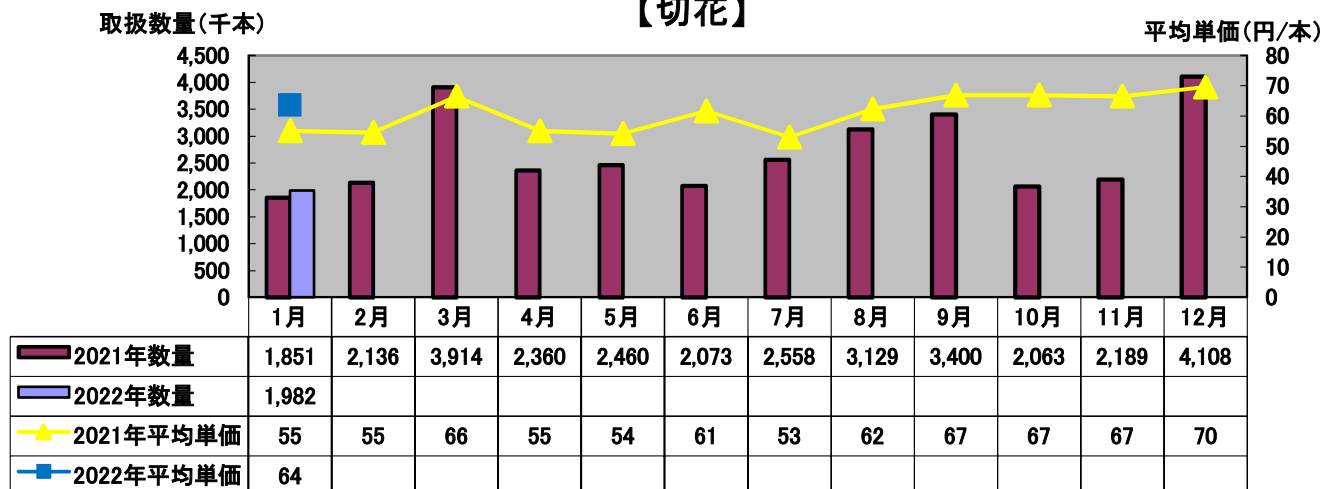


## 令和4年(2022年)1月 花き部 種類別市況

【切花】



## ...市況の概況...

1月の切花類の入荷量は、12月出荷予定分がずれ込んだため、やや増加しました。  
平均単価は高く推移しました。

## ...主要品目の市況の概況...

キクは、愛知県が主要産地です。生育が良好で入荷量はやや増加しました。

堅調な業務需要により相場が強く、平均単価はかなり高く推移しました。

バラは、群馬県が主要産地です。作柄が良く入荷量は増加しました。

堅調な業務需要により相場が強く、平均単価は高く推移しました。

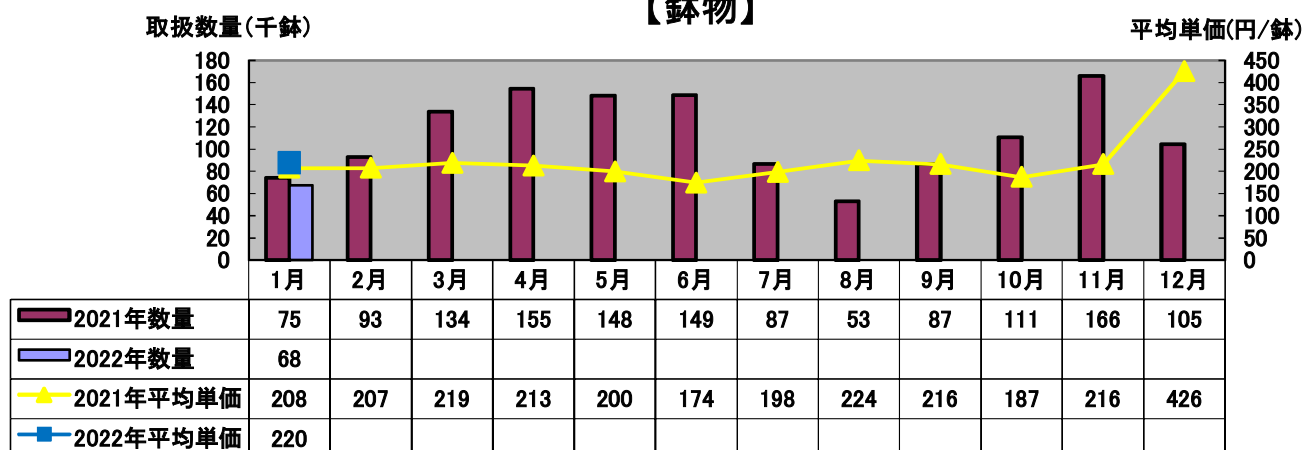
カーネーションは、千葉県・コロンビアが主要産地です。作柄が良く入荷量はかなり増加しました。

平均単価はやや高く推移しました。

かすみ草は、熊本県・和歌山県が主要産地です。作柄が良く入荷量は増加しました。

堅調な業務需要により相場が強く、平均単価はかなり高く推移しました。

【鉢物】



## ...市況の概況...

1月の鉢物類の入荷量は冷え込みの影響でやや減少しました。  
平均単価はやや高く推移しました。

## ...主要品目の市況の概況...

プリムラは、神奈川県・埼玉県が主要産地です。作柄が良く入荷量はかなり増加しました。

平均単価は安く推移しました。